

## 2019年度 第9回日本赤十字北海道看護大学同窓会総会 議事録

日 時 2019年6月22日(土)11:00～11:35

場 所 日本赤十字北海道看護大学 講義・演習棟2階 演習室2-1

出席者 河口てる子名誉会長、西片久美子顧問

松本尚子会長、亀田愛子さん、谷口さん、山内遥さん、浪岡葵さん

(事務局) 種本事務局長、浅野、尾栢、藤谷、渡辺、須田 計13名

松本会長が所用で遅刻されたため、まず初めに、河口名誉会長から挨拶をいただいた。続いて、野村自治会長よりステージ購入助成に関してお礼の言葉が述べられた。

議長は立候補した谷口さん(5期生)が委任され、谷口議長の進行もと、議案書に基づき、議案審議がされた。

第一号議案「平成30～31年度活動内容」は、会長不在のため種本事務局長より説明があった。質問や意見等はなく拍手で活動内容は承認された。

第二号議案「平成30～31年度会計報告」は、会計の浅野より説明があった。質問や意見等はなく拍手で会計報告は承認された。

第三号議案「令和元～2年予算案」は、会計の浅野より説明があった。河口名誉会長より、事業計画書に基づく予算案であるため事業計画書の提出が必要だとのことのご意見があった。また西片顧問より、印刷製本費の計上の必要性について質問があった。事業計画書については今後立案していくこと、予算計上の際はこの年度での必要費用か否かを再度確認していくことについて説明し、予算案は承認された。

第四号議案「事務局長役割、選出方法の会則への記載」は、種本事務局長より説明があった。西片顧問より、事務局長の職務について「事務局長は事務職務の取りまとめを行う」とするようご提案いただき、[役員及び監事、事務局員の職務]第10条、6)を修正することとし、事務局長の役割等の会則への記載については承認された。

議事は全て終了し、出席者の中から議案の提案や質問等はなかった。

続いて、札幌キャンパス設立に向けた積立金の貯蓄について、会計の浅野より、事業積立金として300,000円をゆうちょ銀行の定期預金へ積み立てし、毎年度積み立てしていく予定であることが説明された。

また、同窓会新規会員プロジェクトの進捗状況について、河口学長より次のように説明があった。道内の赤十字看護専門学校の同窓会は発展的に考えても各専門学校の同窓会が引き継がれることが望ましいと考え、同窓会の統合に向けてすでに看護部長にも伝えている。伊達および浦河赤十字看護専門学校が閉校となってから、同窓会の統合に向けて本格的に動き出す予定である。

その他、出席者からの質問や意見はなく、総会は滞りなく進行し終了した。

以上